

児童生徒の学力向上について

学校教育課

1 加須市版「埼玉県学力・学習状況調査分析シート」の作成と活用

市内統一様式の研究シートを作成し、各校の分析や今後の取組について、市内全体が同じ方向性をもって学力向上に取り組む。

令和4年度 加須市版 埼玉県学力・学習状況調査 分析シート【加須市立中学校】

	中1		中2			中3		
	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
埼玉県	58.8	57.7	57.1	52.7	59.0	56.3	57.1	55.9
加須市	56.7	55.3	55.6	50.5	54.9	54.4	51.9	50.9
県平均との比較	▼ -2.2	▼ -2.4	▼ -1.5	▼ -2.2	▼ -4.1	▼ -1.9	▼ -5.2	▼ -5.0

【国語】

	中1		中2			中3	
	埼玉県	加須市	埼玉県	加須市	埼玉県	加須市	
言葉の特徴や使い方	61.7	60.5	55.8	54.8	65.2	63.8	
読者の気持ち、発話者の感情文化	59.3	54.7	58.5	57.9	60.8	58.6	
読みこと・聞くこと、書くこと	53.8	52.5	56.5	55.1	49.9	47.5	
読むこと	57.1	54.0	58.5	55.3	40.3	38.1	
正答率が高かった問題の概要	資料の四半を求め、その四半に属する数を1/4で割る問題		歴史的仮名遣いを現代仮名遣いにして書く			文節の実係が同じものを選択	
正答率が低かった問題の概要	文章の内容や合うものを選択する		文章の内容として適切なものを選択する			漢字が対応する状況となるように文を接続する	

【数学】

	中1		中2			中3	
	埼玉県	加須市	埼玉県	加須市	埼玉県	加須市	
数と計算(式)	60.8	58.6	54.0	51.4	67.7	62.2	
図形	55.8	53.3	47.9	44.4	51.9	47.0	
変化と関係(関数)	56.2	53.5	53.8	52.1	44.0	39.3	
データ(資料)の活用	55.4	53.0	55.6	55.9	55.8	50.5	
正答率が高かった問題の概要	小数の逆数として適切なものを選択		与えられた資料の範囲を求める			ヒストグラムから分かることとして正しいものを選択	
正答率が低かった問題の概要	分数のわり算をする		ヒストグラムから分かることとして正しいものを選択			二次関数の関係を利用して、xの2の値を求める	

【特徴】

県から返却された結果のデータを、用意されたエクセルシートのタブにそのままコピーすると、各校の結果が本シートに反映される。

各教科の総合的な平均正答率だけでなく、教科内の問題種別にも、県との比較ができ、より課題が明確になる。

各教科の問題のうち、「正答率が高かった問題の概要」「正答率が低かった問題の概要」が自動的に反映され、課題がより具体的に把握できる。

【学力の伸び】

	中1		中2			中3								
	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語						
	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率						
埼玉県	70.5	2.0	70.8	2.1	65.5	1.6	73.1	2.4	62.1	1.4	64.2	1.5	83.3	
加須市	69.6	2.1	72.2	2.2	63.7	1.3	68.2	1.9	64.3	1.5	63.1	1.3	82.7	
県平均との比較	▼ -0.9	▲ 0.1	▲ 1.5	▲ 0.2	▼ -1.7	▼ -0.3	▼ -4.9	▼ -0.5	▲ 2.2	▲ 0.1	▼ -1.1	▼ -0.2	▼ -0.6	▲ 0.0

【質問紙】

○自分自身のこと

質問事項	中1		中2			中3	
	埼玉県	加須市	埼玉県	加須市	埼玉県	加須市	
勉強をしていると、めんどうでつまらないことがあるので、やろうとしていたことを諦める前にやめる	16.0	19.0	24.0	22.5	25.0	23.0	
勉強が難しいときは、やらざらぬさうだが、難関なところはだけやる	12.5	15.6	15.9	17.9	17.5	19.0	
自分には、よいところがあると思うか	72.7	68.5	73.8	75.3	75.6	74.1	
将来の夢や目標を持っているか	82.5	81.4	72.5	75.2	70.1	66.3	
授業の進捗状況や先生の話を聞き、自分の考えを伝えることができるか	77.2	74.8	73.4	71.3	76.7	72.7	

○前の学年のこと

質問事項	中1		中2			中3	
	埼玉県	加須市	埼玉県	加須市	埼玉県	加須市	
学年は落ち着いて学習する様子だったか	75.5	73.8	72.3	74.6	77.6	80.8	
学校の先生は自分のよいところを認めてくれたか	93.9	93.1	93.9	92.4	93.0	92.7	
授業は、理解していないところがあったとしてもわからないまま終わるまで待つ	92.3	91.5	91.9	89.5	91.2	92.2	
グループワークで話し合った、意見を押し合ったりする場面があったか	72.0	66.3	72.8	70.5	69.0	62.2	
学年した人達を驚かしたり、慣れさせたりする場面があったか	65.6	68.5	61.5	62.6	55.4	56.1	

○家で生活のこと

質問事項	中1		中2			中3	
	埼玉県	加須市	埼玉県	加須市	埼玉県	加須市	
学校が休みの日の勉強時間(しない、1時間より少ない)	22.9	22.5	26.2	20.6	22.3	25.9	
1か月に1冊くらいの本を読むか(読まない、1~2冊)	55.9	62.3	66.4	73.4	71.7	76.1	

県学力・学習状況調査の特長である「学力の伸び」にも注目。平均正答率そのものだけでなく、子ども達を伸ばすことが出来たかどうかを把握し、授業や取組の成果を測る大きな指標として活用できる。

質問紙の結果も、「自分自身」「学年での生活や様子」「家での生活」の内容において、県との比較が可能。多角的な視点で各校の学力について考察を行っている。

【非認知能力等】						
	中1		中2		中3	
	埼玉県	加須市	埼玉県	加須市	埼玉県	加須市
主体的・対話的で深い学びの実施	4.1	4.0	3.9	3.9	3.8	3.7
柔軟的方略	3.6	3.6	3.5	3.5	3.6	3.6
プランニング方略	3.7	3.7	3.5	3.6	3.5	3.6
作業方略	3.6	3.6	3.5	3.6	3.6	3.5
認知的方略	3.8	3.8	3.7	3.6	3.8	3.7
努力調整方略	4.0	4.0	3.7	3.7	3.7	3.7
自己効力感	3.2	3.2	2.9	2.9	3.0	2.9

非認知能力や学習方略についても県との数値と比較。正答率や伸び、質問紙結果との関連にも着目し、児童生徒に身に付けさせたい力をさらにはっきりとさせる。

非認知能力: 学力に代表される認知能力以外の様々な力(各学年2種類)

自己効力感	自分への自信、自己肯定力 など	全学年
自制心	イライラしない、心の平静を保てる など	
勤勉性	やるべきことをきちんとやる など	
やり抜く力	粘り強い、根気がある など	
向社会性	相手の気持ちを考える、親切にする など	

学習方略: 子供が学びに向かうときの態度や学習の仕方(全学年5種類)

柔軟的方略	学習の仕方を自分の状況に合わせて柔軟に変更していく活動 例) 勉強する順番を変えたり、分からないところを重点的に学習	全学年
プランニング方略	計画的に学習に取り組む活動	
作業方略	ノートに書く、声に出すといった「作業」を中心に学習を進める活動	
認知的方略	より自分の理解度を深めるような学習活動 例) 学習内容を自分の言葉で説明してみる	
努力調整方略	「苦手」などの感情をコントロールして学習への意欲を高める活動	

【△ 本校の強み】	【要因】 〈児童の実態に係るもの〉 〈教員の指導に係るもの〉
【▼ 本校の課題】	【要因】 〈児童の実態に係るもの〉 〈教員の指導に係るもの〉
【学力向上プランの取組の効果について】	
【☆ 9月以降の目標】	
【☆ 9月以降の取組】	

各校における「強み」「課題」を明確にし、所属する全教職員で共有することで、学校全体で学力向上に取り組む。

今年度の県学力・学習状況調査に向けた各校の「学力向上プラン」の効果について考察。学力向上の取組も「スクラップ&ビルド」を図る。

分析を元に、今後の目標や、その達成に向けた取組を、より具体的に設定し、児童生徒への指導における具現化を図る。

2 「加須市チャレンジテスト」の実施について

(1) ねらい

各種学力・学習状況調査の分析を受け、各校における下半期の取組の成果を検証し、次年度の学力・学習状況調査に向けた目標等を設定するとともに、学力向上に向けた取組のブラッシュアップを図る。

(2) 実施時期

令和5年1月23日（月）～2月3日（金）

(3) 実施方法

MEXCBTを使用し、加須市の課題を踏まえて作成した独自問題を配信

(4) 活用

- ・各校での授業や指導の効果について検証
- ・次年度の各種学力・学習状況調査に向けて目標や取組を設定
- ・次年度以降のCBT化に向けた対応